

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Clover Kids2階		公表日		年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3		プレイエリア、課題エリアなど環境の構造化が出来ている	スペースに限りがあるので、引き続き構造化は工夫をしています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3			基準の人員以上の人員は配置しています。利用員数や状態に合わせて今後も工夫をしていきたいと思います	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3		エリアに分けて分かりやすく用に構造化をしています	引き続き分かりやすいように工夫を継続していきます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3		細かいゴミなど目につくものはすぐに拾い片づけています	引き続き過ごしやすい空間になるよう検討をしていきます	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3		カムダウンスペースの確保など工夫をしています	環境設定に関しては児童の状況に合わせて引き続き検討をしていきます	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		各セッション終了後に振り返りをしています		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3			面談などを通して意見などを反映できるように今後していきたいと思います	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	研修などには参加している	必要に応じて第3社の評価などを行っていきます	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		Eラーニングの導入など各自のベースに合わせたシステムの導入で効率的に行えています	研修など引き続き検討をしていきます	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	1	H P に掲載されています	H P に掲載していますが、必要に応じて修正などしていきたいと思います	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3			アセスメント様式など適時修正などしていきたいと思います	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3			個別支援会議などを通して引き続き検討をしていきたいと思います	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3			引き続き個別支援会議を通して確認をしていきたいと思います	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		原始反射指数、感覚プロファイル等使用している	アセスメントに関して適時検討や工夫など行っていきたいと思います	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3			ガイドラインに関しては職員間で共有できるように検討をしていきたいと思います	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3				

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3			課題や運動など引き続き固定化しないよう工夫をしていきたいと思っています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		セッション前に確認をしています	引き続き目的や狙いなどを確認できるようにしていきたいと思っています
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		セッション終了時に確認をしています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3		セッションごとに記録を行い、次のセッションに反映できるようにしています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		最低6か月ごとにモニタリングを行っている	適時モニタリングが行えるようにしていきたいと思っています
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3			適切な職員が参加で切りやるように今後も検討をしていきたいと思っています
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	1	必要に応じて園に電話で状況などを確認しています	関係機関とも情報共有が出来るようにしていきたいと思っています
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	1	保育所等訪問支援を利用している児童とは訪問時に行っているが、すべての児童に対しては行っていない。家族を通して園の様子について確認をしたりしています	アセスメントを通して園の様子など確認を行っていきけるようにしていきたいと思っています
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	1	情報提供書を活用している	園とも協力しながら小学校へ情報提供が出来るようにしていきたいと思っています
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	1	2	センターが中核機能としての機能を有していない 研修などには参加している	地域支援マネージャーなどセンター以外のスーパーバイズを引き続き活用していきたいと思っています
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	2	今は行っていない	園での生活を中心に考えた利用頻度やかかわりを今後もしていきたいと思っています
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3			年に1回今後も継続していきたいと思っています
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			契約時に紙面に説明していますが、今後も丁寧な説明を行ってきたいと思っています
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3			家族の困り感やニーズなど確認を今後も行っていきます

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	3			引き続き内容の説明を継続していきます
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3		毎回療育時間内に家族と話をする時間を設けています	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3			年に1回今後も継続していきたいと思います
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3			H u g（連絡用アプリ）など引き続き活用の工夫を行っています
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		3		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3			契約時に紙面にて説明していますが、今後も丁寧な説明を行っていききたいと思います 訓練も継続し行っていききたいともいます
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3			定期的に見直しと訓練を今後も継続していきます
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3			アセスメントシートを活用していますが、必要に応じて変更などをしていきたいと思います
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	1	おやつ提供時は家庭からおやつ持参などしてもらっています。医師の指示書が必要な児童は現在在籍をしていない	必要に応じて医師からも指示所などの対応も行っていきたいと思います
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			引き続き研修や訓練を行っています
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3			H u g（連絡用アプリ）など引き続き活用の工夫を行っています
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			引き続きその都度職員間で確認を行っています
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			県のスキルアップ研修やEラーニング以外の研修なども検討をしていきたいと思います
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3			